

様式1 令和5年度 小金井市立小金井第四小学校 自己評価表									
学校教育目標		人権尊重の精神を基本として、広く国際社会に生きる人間として、心身ともに健康で生涯を通して学び続けることのできる児童の育成を目指す。 つよく かしく あたたく							
目指す学校像(ビジョン)									
【目指す学校像】		○子供が「今日も登校してよかった」と実感できる学校 ○「チーム小金井四小」の力を集結し、主体的に課題を解決していく学校 ○保護者・地域が、「学校に足を運んでよかった」と思ってもらえる学校							
【目指す児童・生徒像】		○心も体もたくましい子 ○よく考え実行する子 ○思いやりのある子							
【目指す教師像】		○子供一人一人を大切にできる教師 ○その子らしさを最大限伸ばす教師 ○一人一人に適切なかかわりをする教師 ○全体の奉仕者である教育公務員としての自覚と使命を果たす教師							
前年度までの学校経営上の成果と課題									
【成果】 感染症対策を講じながら、保護者、地域と連携した環境教育を推進することができた。コミュニティ・スクールを立ち上げ、地域、行政と連携した防災活動を行った。 【課題】 全国学力学習状況調査、全国体力・運動能力調査の結果を踏まえた授業改善を推進し、コロナ禍により十分にできなかった学習や体力向上を図ること。									
中期経営目標		短期経営目標		具体的方策		努力目標(評価基準)		成果目標(評価基準)	
子どもの権利の尊重	様々な人権課題に適切に対応できるよう、教員研修を充実させ、個々の人権感覚を高める。	人権尊重教育に係る教員研修を充実させ、いじめ、不登校支援、虐待、ヤングケアラーなど、児童の不安や悩みの早期発見、早期対応に努める。	・学期1回の教員研修において、「いじめ防止基本方針」、「小金井市子どもの権利に関する条例」を活用する。 ・教育相談は全て組織的に対応し、継続した見守り、支援を行う。	4 教職員の自己評価で、肯定的回答90%以上 3 教職員の自己評価で、肯定的回答80%以上90%未満 2 教職員の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満 1 教職員の自己評価で、肯定的回答70%未満	4 児童の自己評価で、満足度90%以上 3 児童の自己評価で、満足度80%以上90%未満 2 児童の自己評価で、満足度70%以上80%未満 1 児童の自己評価で、満足度70%未満				
	教育相談体制の充実を図る。	児童がSOSを出せる、保護者が相談しやすい体制づくりを進める。	・児童には、学期1回以上「いじめ防止・生命尊重」に関する授業を実施し、相談体制を周知する。 ・保護者には、相談窓口を学校だよりやHPで繰り返し周知していく。	4 全学年全学級で実施 3 実施率90%以上 2 実施率80%以上 1 実施率80%未満	4 保護者・地域の評価で、満足度90%以上 3 保護者・地域の評価で、満足度80%以上90%未満 2 保護者・地域の評価で、満足度70%以上80%未満 1 保護者・地域の評価で、満足度70%未満				
授業変革の推進	主体的・対話的で深い学びの実現を目指した授業改革を推進し、「生きる力」の育成を図る。	文科省、東京都が実施する学力調査結果を基に、授業改善推進プランを9月末に作成し、実践と振り返りを行い、学力向上を図るための授業変革を推進する。	・全教員による「授業改善推進プラン」を具現化した授業実践を年間1回以上校内で公開し、振り返り次に生かしていくことで、授業力向上に努める。	4 教職員の自己評価で、肯定的回答90%以上 3 教職員の自己評価で、肯定的回答80%以上90%未満 2 教職員の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満 1 教職員の自己評価で、肯定的回答70%未満	4 児童の自己評価で、満足度90%以上 3 児童の自己評価で、満足度80%以上90%未満 2 児童の自己評価で、満足度70%以上80%未満 1 児童の自己評価で、満足度70%未満				
		ICT機器やデジタルコンテンツを活用を推進し、個に応じた学びの時間を設定していく。	・HPに、ICT機器及びデジタルコンテンツを活用した授業の様子を、学年学期1件以上掲載する。 ・毎月1回以上夕会にて、ICT機器の活用についての情報共有を進める。	4 教職員の自己評価で、肯定的回答90%以上 3 教職員の自己評価で、肯定的回答80%以上90%未満 2 教職員の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満 1 教職員の自己評価で、肯定的回答70%未満	4 児童の自己評価で、満足度90%以上 3 児童の自己評価で、満足度80%以上90%未満 2 児童の自己評価で、満足度70%以上80%未満 1 児童の自己評価で、満足度70%未満				
地域連携の推進	コミュニティ・スクールとして、地域と学校が協働した組織づくりに取り組む。	近隣の大学、企業、地域・保護者の専門性を生かした授業を実施し、探究的な活動や体験的な活動を充実させ、地域愛を醸成する。	・全学年で、地域の外部講師を招いた授業を年間1回以上実施する。	4 実施率100% 3 実施率90%以上 2 実施率80%以上 1 実施率80%未満	4 児童の自己評価で、満足度90%以上 3 児童の自己評価で、満足度80%以上90%未満 2 児童の自己評価で、満足度70%以上80%未満 1 児童の自己評価で、満足度70%未満				
		PTA活動の在り方を、コミュニティ・スクール組織と関連させながら見直ししていく。	・ICT機器を活用して、PTA活動の効率化を図る。 ・学校運営協議会と連携して、教育活動の充実、支援者の満足度の視点で見直す。	4 本年度、3件以上の活動を見直し実施 3 本年度、2件以上の活動を見直し実施 2 本年度、1件以上の活動を見直し実施 1 本年度、見直し実施することができなかった	4 保護者・地域の評価で、満足度90%以上 3 保護者・地域の評価で、満足度80%以上90%未満 2 保護者・地域の評価で、満足度70%以上80%未満 1 保護者・地域の評価で、満足度70%未満				
特色ある学校づくり	校内研究の推進	「特別の教科 道徳」について、校内研究を進め、研修会、研究授業、日常の授業公開を通して、「議論する道徳」の授業変革を推進する。	・全担任による、道徳の授業公開を年間1回以上実施する。 ・3つの研究分科会で年間4回の授業研究を進め、授業実践に生かす。	4 実施率100% 3 実施率90%以上 2 実施率80%以上 1 実施率80%未満	4 児童の自己評価で、満足度90%以上 3 児童の自己評価で、満足度80%以上90%未満 2 児童の自己評価で、満足度70%以上80%未満 1 児童の自己評価で、満足度70%未満				
	環境教育の推進	小金井市気候非常事態宣言を受けて、児童の主体的な活動を促すとともに、ハチドリプロジェクトを継続する。	・資源ごみ分別、ゴミ削減など、児童の主体性を促す活動を継続する。 ・市役所、近隣の大学、市内企業、保護者・地域と連携した学習を継続する。	4 教職員の自己評価で、肯定的回答90%以上 3 教職員の自己評価で、肯定的回答80%以上90%未満 2 教職員の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満 1 教職員の自己評価で、肯定的回答70%未満	4 児童の自己評価で、満足度90%以上 3 児童の自己評価で、満足度80%以上90%未満 2 児童の自己評価で、満足度70%以上80%未満 1 児童の自己評価で、満足度70%未満				
	体力向上の推進	全国体力・運動能力調査の結果を踏まえ、運動時間の確保、および体を動かすこと心地良さを体感させる。	・週1回の朝外遊び、休み時間の外遊びを推進し、運動習慣の定着を図る。 ・長縄チャレンジ、短縄週間、持久走週間において、目標達成に向けて努力する習慣を身に付けさせる。	4 教職員の自己評価で、肯定的回答90%以上 3 教職員の自己評価で、肯定的回答80%以上90%未満 2 教職員の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満 1 教職員の自己評価で、肯定的回答70%未満	4 児童の自己評価で、満足度90%以上 3 児童の自己評価で、満足度80%以上90%未満 2 児童の自己評価で、満足度70%以上80%未満 1 児童の自己評価で、満足度70%未満				
	ICT機器の活用推進	教員の働き方改革の視点で推進する視点と、情報発信の活性化の視点で、タイムリーに情報配信を行い、保護者・地域との情報共有を図る。	・行事等の運営(受付、アンケート回収)、配布物の削減に、ICT機器を活用する。 ・特色ある教育活動はホームページに週1回以上の発信する。	4 実施率100% 3 実施率80%以上 2 実施率70%以上 1 実施率70%以下	4 保護者・地域の評価で、満足度90%以上 3 保護者・地域の評価で、満足度80%以上90%未満 2 保護者・地域の評価で、満足度70%以上80%未満 1 保護者・地域の評価で、満足度70%未満				